

【研修報告】

令和3年度第2回 在宅医療・介護関係者研修会を開催しました

『落とし穴に学ぶ！居宅での服薬支援』

令和3年9月16日(木)19時~20時

講師：池田 理恵先生

こはく堂薬局 管理薬剤師



今回は諫早市薬剤師会様よりご協力を得て、池田理恵先生をお迎えし、研修会を開催しました。

医療・介護関係者の皆様にとって、日常的に患者様・利用者様の服薬管理で頭を悩ますことがあると思います。そのことを踏まえ、薬の基本的なことから、「こんな時どうしたらいいだろう?」と実際によくある事例を、お話いただけたので、大変わかりやすく、すぐに現場で実践できる内容だったのではないかと思います。ぜひ他の職員の皆さんと共有していただきたいです。

また、訪問してくださる薬剤師の方々も、市内にはたくさんいらっしゃいますので、お薬のことでお困りごとがありましたら、ご相談されてはいかがでしょうか?

池田先生、“患者様・利用者様のために Team ISAHAYA で!”と、とても印象に残るお話ありがとうございました。

さて皆様、オンライン研修も少しずつ慣れてこられたでしょうか?

かけはしさいさはやでは、これからもオンライン研修をどんどん企画していきますので、ホームページをぜひチェックしてください!!

参加者の感想(一部抜粋)

- ・疑問に思っていた事、困っていた事と、ちょうど内容が合っていて、とても参考になりました。
- ・普段行っている服薬支援の他に新たな方法を知ることができました。
- ・とても分かりやすくケアマネジャーさんとすぐに共有できる内容でした。
- ・今後、もっと薬剤師の方に相談して、利用者の方が正しく薬を飲めるようにしていきたいと思いました。



次回は12月に歯科医師の
河井先生の研修会を
開催予定です。

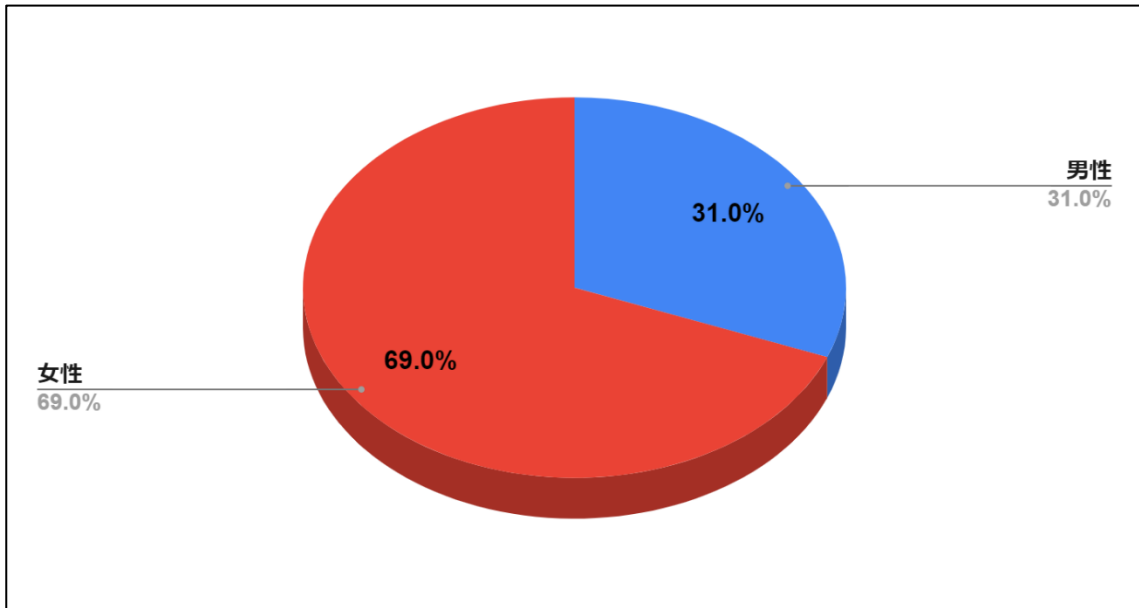
令和3年度第2回在宅医療・介護関係者研修会

『落とし穴に学ぶ！居宅での服薬支援』アンケート結果

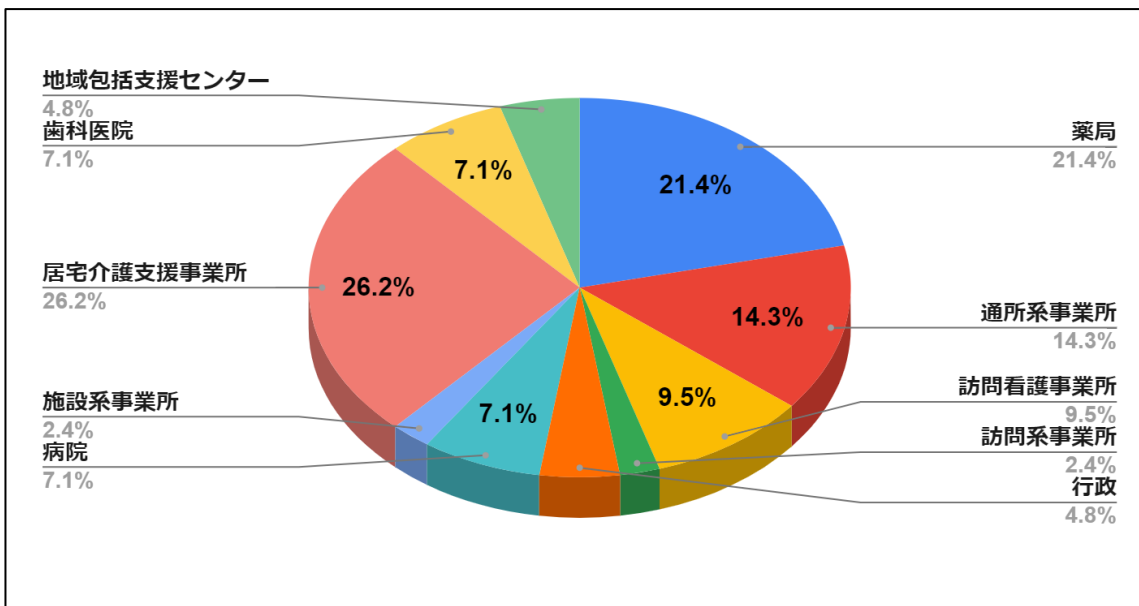


回答者数：42名

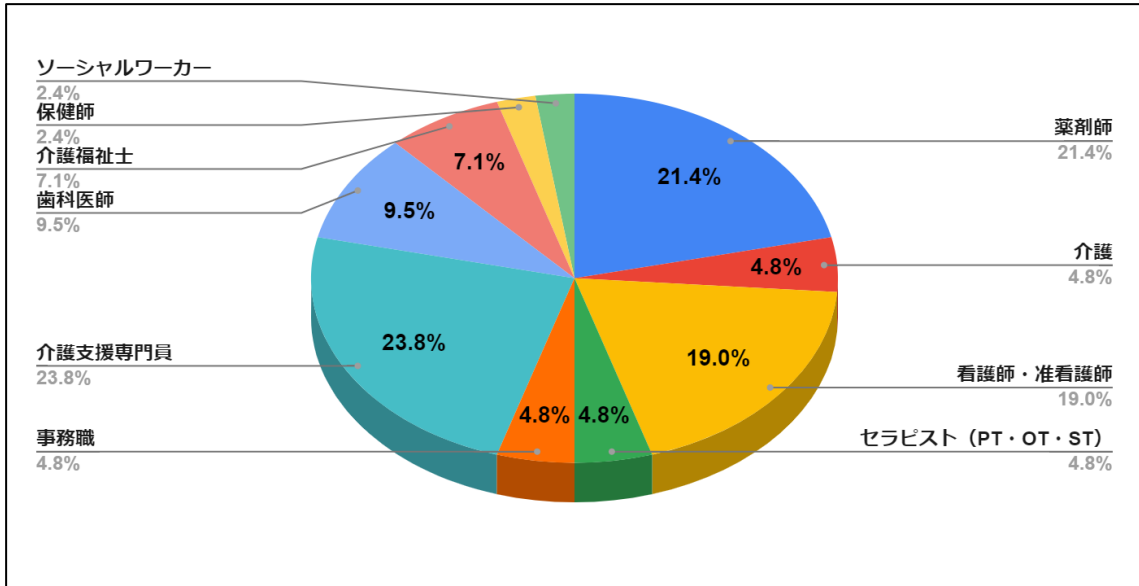
1. 性別（男性13名/女性29名）



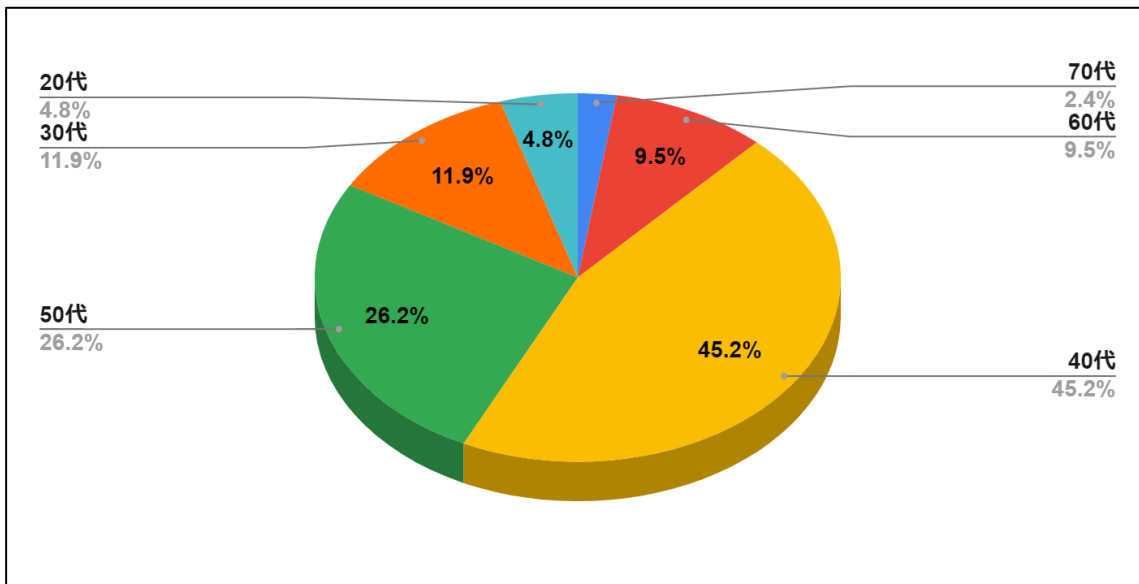
2. 所属



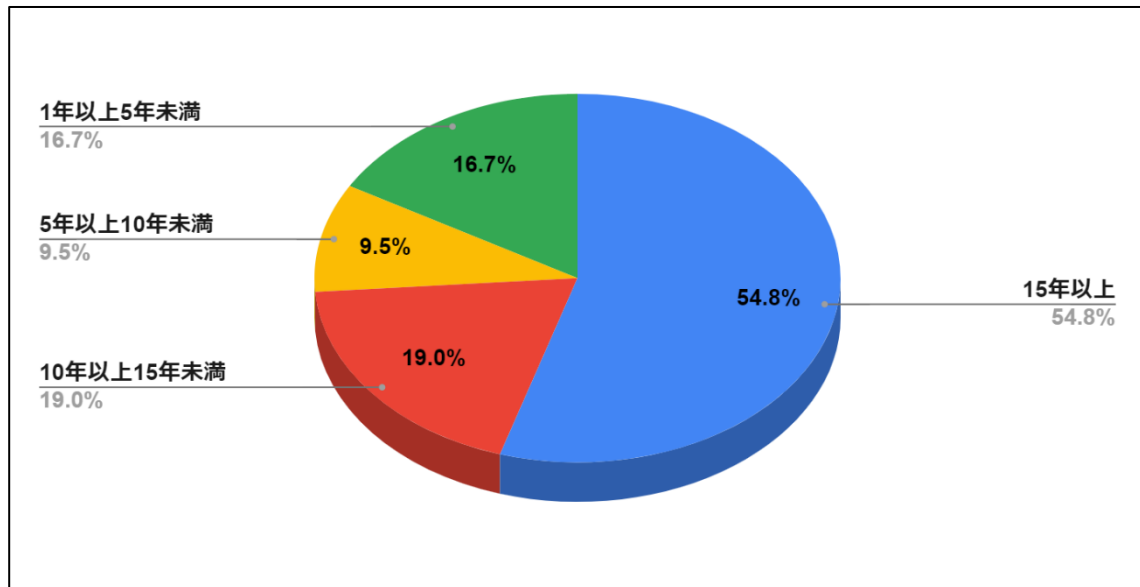
3. 職種



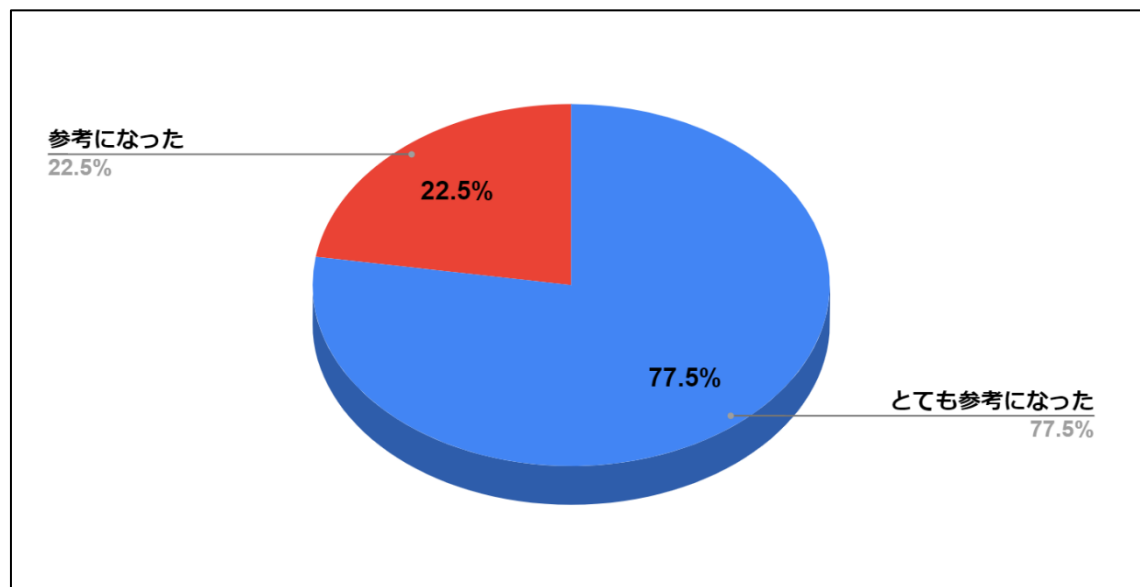
4. 年齢



5. 職場の経験年数



6. 本日の研修内容はいかがでしたか



7. 本日の研修の感想をご自由にお書きください。

- ・くすりの飲み合わせ、施設でありがちな夕食後と就寝薬の合わせての服用など、気づきや参考になることが多々あったので良かった。
- ・昼食後の服薬支援を行っているが、利用者が飲んでいる薬の特徴について理解しておく事の重要性を改めて考えさせられました。特徴を理解しておくことで飲み忘れがあった時の時間の調整や割って飲んではいけない薬も理解してなければ誤った服薬方法を行ってしまうことになります。事故を事前に防ぐためにも今後より一層薬の特徴をしっかりと理解した上で服薬支援を行っていきたいと思います。
- ・薬剤師以外の視点も多く取り入れていて、薬剤師としてもためになった。
- ・参考になりました。ありがとうございました。
- ・わかりやすい内容でよかったです。
- ・もっと、在宅での管理方法や認知症の方の服薬管理方法を教えてほしい。
- ・在宅薬剤師がいることや在宅訪問するという事を多くの人に知っていただきたいと思った。
- ・わかりやすかったです。もっとじっくり聞きたかったです。
- ・薬について、基本的なところからお話いただいたので、自分がわかっているつもりで理解していなかったこと、知識が不十分だったところが明確になりました。詳しい資料もいただいたので、読み返して理解を深めたいと思います。
- ・患者様が本当に薬を正しく飲めているかどうかまで把握する事が、日々の業務で中々できていないと実感しています。今回の池田先生の講演を聞いて、在宅医療に取り組む事は患者様の自宅に行き、服薬状況や生活環境まで実際に状況確認ができるので、大切だと感じました。少しずつ薬局でも取り組みを増やしていければと思います。本日はありがとうございました。
- ・普段行っている服薬支援の他に新たな方法を知ることができた。今後活用できると思う。
- ・資料が、わかりやすかったです。改めて服薬の重要性が分かりましたありがとうございました。
- ・興味深いお話がたくさん聞けました
- ・疑問に思っていたこと、困っていたこととちょうど内容が合っていて、とても参考になり助かりました!
- ・薬剤性の嚥下困難の部分が参考になりました。

・お薬のことは基本的な事も含めて、なかなか薬剤師さんに聞く機会も少ないので、大変役に立ちました。

・まず、ヘルパーさんによる服薬確認が、一包化されているものじゃないとできないということを知らなかったのが、勉強になりました。

・様々な豆知識もあり、明日から臨床に使える知識・処方の時も気を付ける事等の参考になりました。

・分かりやすく、とても参考になりました。

・とても丁寧な資料作成に感嘆いたしました。職場内伝達研修させていただきます。
最近、居宅療養管理指導の取り扱いで疑問に思うケースに遭遇しましたので、個人的にご質問したいと思います。

・薬の飲み方について参考になる事が沢山有りました。ありがとうございます。

・ご準備のスライドも手厚いものでしたし丁寧に説明いただきましてありがとうございました。
前準備が大変だったと思います。今後ともよろしく願いいたします。

・薬の飲み方、飲み忘れた時の対応などとても勉強になりました。

・今後、もっと薬剤師の方へ相談して、利用者の方が正しく薬を飲めるようにしていきたいと思いました。

・ありがとうございました。

・現場での些細な疑問に答えていただき、ありがとうございました。

・服薬時の水の量など、あまり気にしていなかったのが、細かい所までわかって良かったです。

・今後の診療に役立つ情報でした。

・該当時刻と他の用事が重なって参加できませんでした。楽しみにしていましたのでとても残念です

・居宅での服薬管理の困った事について詳細な資料と説明で非常に勉強になりました。

・薬に関しての知識が乏しく、利用者様に説明出来ないことも多かったが、今回学ばせて頂いた知識をもとに利用者様に説明や相談にのることが出来ると思いました。

・薬剤師視点からみてもとても詳しく、また薬についてわかりやすかったです。

- ・自身の考えをわかりやすい言葉にすることは相互理解のためにとっても必要と感じました。
- ・とても分かりやすくケアマネジャーさんとすぐに共有できる内容でした
- ・とても分かりやすく、疑問が解決しました。
- ・とてもわかりやすい内容でした。スポーツファーマシーの話も聞いてみたいと思いました。

8. 今後、在宅医療・介護関係者研修会ではどのようなテーマ(内容)を希望されますか

- ・在宅で運動機能特化型でないデイサービスなどに通う高齢者の為の簡単な運動のオススメメニューとかその際注意することとか、1人暮らしの利用者にありがちな栄養過多、栄養不足に対するアプローチ及び改善策。(おすすめのメニューとかではなく)
- ・医師、歯科医師、介護職、薬局のシームレスな連携についてなど
- ・疾患ありの独居高齢者と医療機関、主治医との関わり方
- ・救急時の対応
- ・在宅医療に介入した事で、以前より薬が飲めるようになった、体調が良くなった、表情が明るくなった、等の実際の患者様と介護関係者の経験談や工夫した内容などのお話。
(高齢者)虐待について、事業所が行うべきことを具体的に教えてほしい
- ・ACP
- ・皮膚損傷、皮疹時の訪問看護として求められる対応。していいこと、医師への相談のタイミング
- ・在宅でのコンプライアンスを上げるための薬の管理方法
- ・生活保護について、仕組みなど
- ・医療に関しての知識が不足しており、その方の既往歴などによって、今後の生活での注意点や、きちんと把握しておくべき事など、勉強したい。
- ・多職種連携の実際の動き等のテーマで一度講演をしていただくと嬉しいです
- ・具体的なテーマは分かりませんが、介護サービスの導入が、一番難しいと感じています。介護される方よりも、介護しないといけない立場の人への働きかけが出来ればなと思っています。
- ・今後とも、「在宅医療・介護連携」に有益な研修等の取組みをお願いいたします。
- ・言語聴覚士さんと訪問歯科の境目がよくわからないので現場の方に教えていただきたいです。

- ・緩和ケアと看取りについて
- ・今回と同じ内容の動画がございましたら、視聴したいです
- ・自宅でのコロナ感染対策など具体的な提案などできればいいと思います。
- ・居宅時の医療、褥瘡管理、点滴ルート、緊急時の対応等
- ・双方向の研修ができるといいですね!